

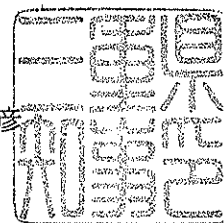


県土第07-16号

平成19年5月8日

国土交通省道路局長 様

三重県知事 野 呂 昭 彦



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありました中期的な計画の作成にあたっての本県の意見は別添のとおりです。

三重県県土整備部
高速道・道路企画室
TEL 059-224-2739
FAX 059-224-2310

1 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

三重県においては、三重が、もっと元気に、もっとワクワクする舞台となるように次の3つの元気に取り組んでいます。

- | | |
|-------------------|----------------------------|
| (1) 産業でもっと元気に | 都市部の渋滞対策や広域交流・連携を強化 |
| (2) 観光で地域を元気に | 観光資源の有効活用やアクセス性向上で交流・連携を促進 |
| (3) 安全・安心でこころを元気に | 日々の暮らしと救急時の安全・安心を確保 |

3つの元気を育むため以下の道路網の整備が必要です。

(1) 産業でもっと元気に

三重県は、企業の集積や設備投資が進み、製造品出荷額の伸び率は、出荷額が10位以内の都府県ではトップとなっています。特に、北勢地域は、中京都市圏の一角を占めるとともに中部圏と近畿圏を結ぶ主要な交通軸が通過していることから、製造品出荷額が県内の6割強を占めるなど、経済活動が好調です。

この地域に活力を運ぶ広域的な幹線道路網として、東名阪自動車道、伊勢湾岸自動車道、名阪国道、国道1号、23号がありますが、現在の幹線道路網は、慢性的な渋滞が発生しています。

北勢地域の好調な経済活動をますます元気にするためには、渋滞解消や広域交流・連携の強化を図る必要があり、新名神高速道路、東海環状自動車道、国道1号北勢バイパス、国道23号中勢バイパスなどの幹線道路網の早期整備が必要です。

(2) 観光で地域を元気に

観光産業は、製造業の立地に匹敵するほど非常に大きな経済効果があります。県南部の伊勢志摩、東紀州地域は、地理的条件で製造業の誘致が難しい状況ですが、観光交流を産業の最大の柱として取り組んでいます。

第62回伊勢神宮御遷宮に向けて、既にお木曳き等諸行事が始まっており、本番を迎える平成25年には世界遺産「熊野古道」との相乗効果により、前回の840万人を上回る来訪者が予想されることから、県内外から伊勢へのアクセスルート、伊勢・志摩から世界遺産「熊野古道」を有する東紀州地域への周遊性を高めたネットワークが必要です。

紀勢自動車道、熊野尾鷲道路、第二伊勢道路等の重点的な整備を進め、地域資源を生かした交流・連携を広げて、新しい文化の創造と地域の活性化に結びつける必要があります。

また、三重県は「美し国みえ」として、地域の自然や歴史、風土等を活かした風景づくりを進めています。

三重県の特徴である紀伊半島の海・山・川など豊かな自然や、世界遺産「熊野古道」

をはじめとする歴史文化、千枚田・漁村・林業など生活文化が、美しい景観を生み出しているため、これらをつなぐ道路整備に際しては、良好な景観形成への配慮が必要です。

(3) 安全・安心でこころを元気に

東紀州地域では、命の道である国道42号が、毎年のように台風等により通行止めとなっており、地域が孤立化し県民生活に支障が生じています。また、現国道は、海岸線に接している箇所もあり、東海・東南海・南海地震等の大規模地震発生時には、津波等によって通行不能に陥り、地域の孤立や救助活動などの応急対策が遅れ、一層被害の広がるおそれがあります。

医療面については、県南部では、重篤救急患者に対応する第三次救急医療施設は伊勢にしかなく、熊野から伊勢へは現在約2.5時間を要しています。紀勢自動車道の整備により、熊野から伊勢への所要時間は約1.5時間となり、移動時間の短縮が図れます。

このため、リダンダンシー機能の確保、医療施設への移動時間の短縮、定時性の確保のため、北勢バイパス、中勢バイパス、紀勢自動車道等の幹線道路網や関連する道路網の整備が必要です。

また、三重県は、人口10万人あたりの交通事故死者数は7.28人と全国平均に比べ約2倍となっており、交通安全対策が急務となっています。

このため、生活道路への通過交通の流入を防ぐバイパス道路の整備や歩道整備などの日々の暮らしを支える身近な道路の交通安全対策が必要です。

2 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

(1) 事業の整備目標を定め、タイムスケジュールを立てた整備

～御遷宮にむけた道路整備～

三重県では、新名神高速道路、東海環状自動車道、紀勢自動車道、熊野尾鷲道路や国道1号北勢バイパス、国道23号中勢バイパス、第二伊勢道路などの幹線道路を平成25年の御遷宮に向け形成するよう、整備目標を定めた取組を行っています。

また、県が管理する道路においては、「新道路整備戦略」を策定公表し、「選択と集中」による効率的な道路整備に取り組んでいます。

計画した時間軸の中で地域の将来像を実現するため、また企業立地を促進するためにも供用時期の明示が求められており、事業の整備目標を定め、タイムスケジュールを立てた整備が重要です。

さらに、現在整備中の幹線道路網の形成後においても、魅力あふれる地域になるには、広域的な連携や地域間の連携の強化など残された課題・要請があり、その解決に向けさらなる道路網の計画・検討をすすめています。

真に必要な道路網を効率的に形成するため、計画的な道路整備が重要です。

(2) 透明性の確保

三重県では、全国に先駆けて、原則全ての建設工事の発注において一般競争入札を導入するなど、入札制度の改革を進めています。

公共事業は、談合などにより悪いイメージをもたれており、引き続き入札契約の適正化など、県民の信頼を得られるような取り組みが重要です。

(3) 既存ストックの有効利用・更新

道路を新設・改築するとともに、既存道路の防災対策、適切な維持管理、また新技術の開発による管理コストの縮減を図り、既存の道路網を有効に機能させることが必要です。

高度経済成長期につくられた多くの道路ストックが、今後老朽化し、更新需要時期が一時期に集中することが見込まれることから、適正な時期に必要な維持・修繕・更新の実施が重要です。

また、既存高速ネットワークの効率的活用を図るため、国道1号、23号など一般国道の混雑が著しい区間において、並行する高速道路の料金を引き下げ、一般道から高速道路への利用転換を図ることが重要です。

東名阪自動車道亀山パーキングエリアでは、平成19年4月にスマートインターチェンジが社会実験を経て本格導入に移行いたしました。当インターチェンジの利用車数は着実に増加しており、1日最大利用台数は、2,011 台となっています。その整備効果は、5～20 分の時間短縮が図れ、近隣の工業団地周辺の交通混雑も解消されており

ます。インターチェンジ間の長い区間等において新たに設けるインターチェンジにより、既存の高速自動車国道の有効活用や、地域生活の充実、地域経済の活性化を推進することが重要です。

3 その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

(1) 住民参画のみちづくり ～新しい時代の公～

三重県においては、「新しい時代の公」の考え方にに基づき、みちづくりやまちづくりを県民とともに進めています。

例えば、鳥羽プロムナード「カモメの散歩道」では、地域の方々と20回の検討会を経て計画・整備し、維持管理も行政と地域が協働で行っています。また、日本風景街道(シニック・パヴェイ・ジャパン)のモデルルートである「日本風景街道『伊勢熊野みち』」の取組の一環で、熊野街道の本本古道通りの景観デザインを地域と行政が協働して、検討し、修景整備を実施しています。

道路整備だけでなく、維持管理面においても、除草・清掃・美化活動など地域の愛着を感じるみちづくりを行う「ふれあいの道事業」の取組も進めています。

こうした住民参画による道路整備や道路維持管理は、そのニーズの高まりにより、より一層進むものと考えています。それに応えるためにも、地域住民とのワークショップなど地域の意見を反映する取組みが大切です。

(2) 道路財源の確保

三重県においては、元気を育む幹線道路の整備や地域の安全・安心を支える道路網の整備は喫緊の課題であり、地方が真に必要としている道路整備を計画的に進めていくためには、道路財源の確保が必要です。

また、幹線道路網へのアクセス道路の整備や安全安心を支える道路網の整備のためには、県道等の整備にかかる事業費の安定的な確保が必要不可欠です。

本県においては、必要な道路整備・維持を行ううえで、道路特定財源の占める割合は約4割程度であり、残りは一般財源から充当しているのが実情です。国の道路特定財源を道路整備以外に充てることは、地方の道路整備を大きく停滞させるだけでなく、納税者の理解を得ることができません。このような状況の中で、地方の道路整備を地方公共団体が主体的に行うため、また、納税者である県民への説明責任を果たすためにも、国の道路歳出を上回る道路特定財源については一般財源化することなく地方に配分することが必要です。

さらに、幹線道路と一体となって機能し、広域的な生活圏の形成や地域の連携支援などを担う県道等の整備を推進するため、地方道路交付金事業及び地方特定道路整備事業制度の継続、並びに、予算の拡充が必要不可欠です。

三重をもっと元気に！もっとワクワクする舞台に！

産業をもっと元気に！

安全・安心でこころを元気に！

観光で地域を元気に！



1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

現状

北勢地域など産業集積地で
渋滞が慢性化

魅力あふれる観光資源が
あるがアクセス性が悪い

災害時の孤立化
交通事故死者が多い

必要な政策

都市部の渋滞対策や
広域交流・連携を強化

観光資源の有効活用
やアクセス性向上で
交流・連携を促進

日々の暮らしと救急時
の安心・安全を確保

美し国みえ

新規企業の立地、製造品出荷額
の増加

観光客の増加、地域の活性化

交通安全対策、医療支援、災害
時の孤立化防止

産業でもっと元気に

観光で地域を元気に

安全・安心でこころを元気に

元気

元気

元気

3つの元気で

三重をもっと元気に！もっとワクワクする舞台に！

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

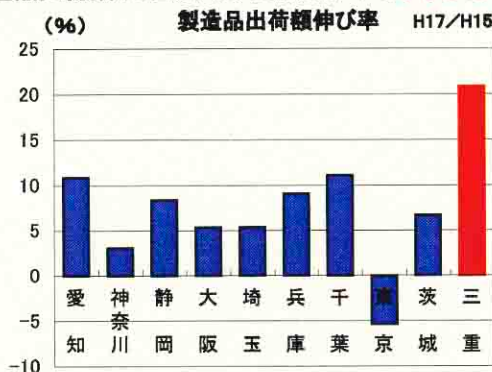
産業でもっと元気に！

「渋滞の緩和・解消」と「広域的な交流・連携」で産業の更なる発展を！

産業に有効な道路整備



平成17年の製造品出荷額10位以内の都府県の中でトップの伸び率



企業の集積や設備投資が進み、県北中部地域を中心に好調な経済活動



産業集積地域では渋滞が慢性化



北勢地域に渋滞が多く発生しています。



-  輸送用機器関連
-  電子デバイス・電気関連
-  石油・化学関連
-  機械・金属製品関連
-  非鉄等その他
-  医薬・食料品関連
-  その他

※単位 1社
(三重県企業立地室調べ)

平日混雜時旅行速度

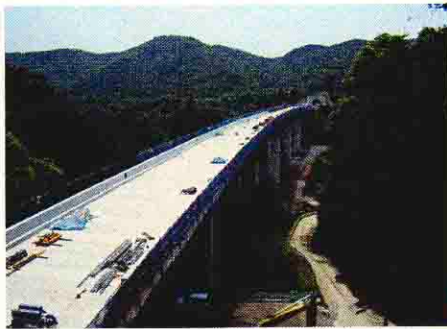
-  : 20km/h以下
 : 20～30km/h
 : 30～40km/h
 : 40～60km/h
 : 60km/h以上

平日混雑時旅行速度: 平日朝夕のラッシュ時間帯の中で最も混雑している時間帯の自動車走行速度

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

観光で地域を元気に！

道路整備で三重をもっと近くに！



観光資源へのアクセス性強化 第二伊勢道路

平成25年の伊勢神宮式年遷宮には多くの観光客が訪れます。

県内外からの観光客がスムーズに伊勢神宮へ

伊勢神宮から気軽に世界遺産「熊野古道」のある東紀州地域へ

伊勢神宮から色々な観光地を巡って東紀州地域へ

⑥丸山千枚田



③熊野古道 馬越峠



②国立公園 英虞湾



⑤獅子岩



④熊野大花火大会



観光入り込み客数と道路車線数

三重県には、伊勢神宮や東紀州地域だけではなく、たくさんの観光地がありますが、周遊性に欠けています。



1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

安全・安心でこころを元気に！

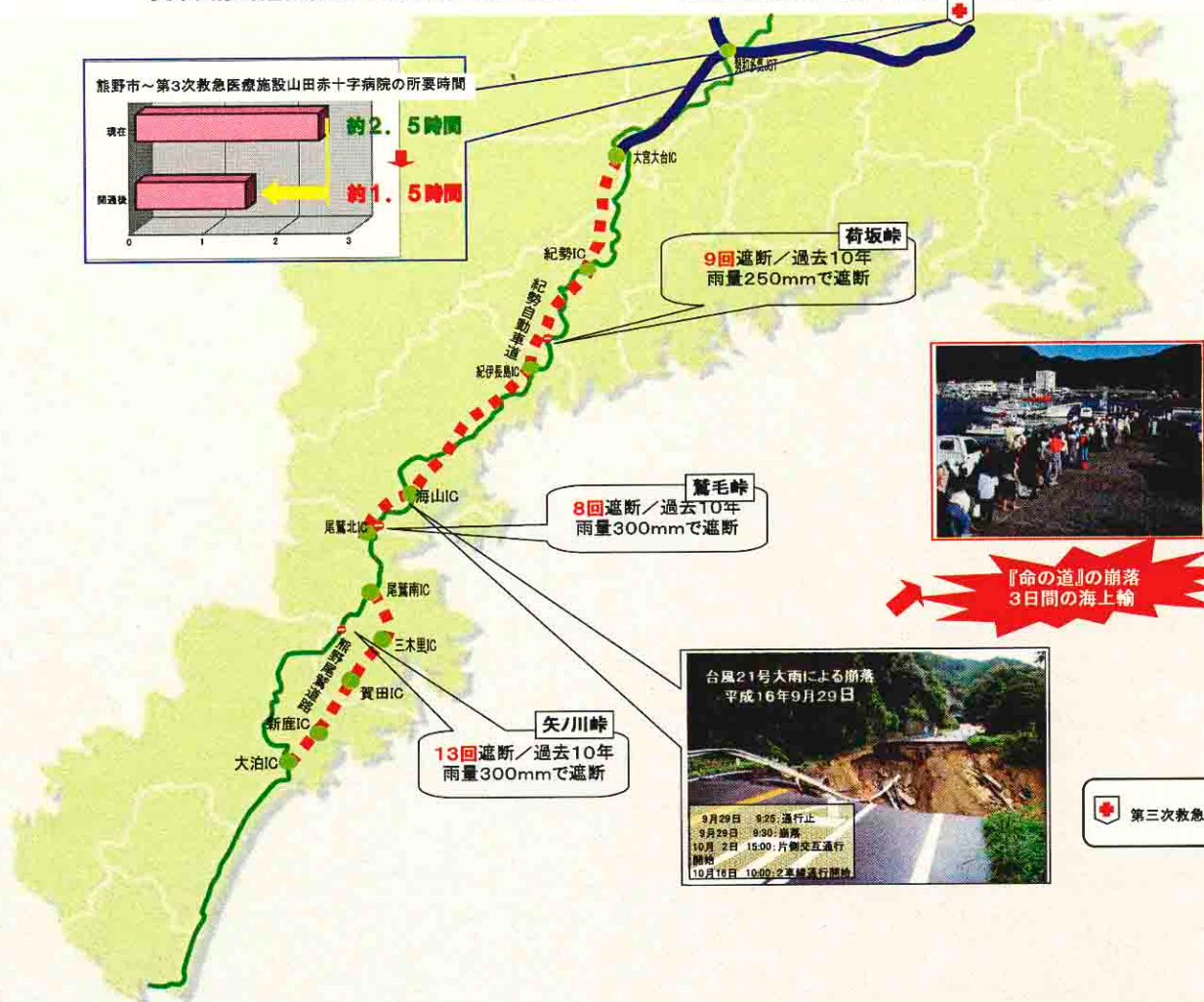
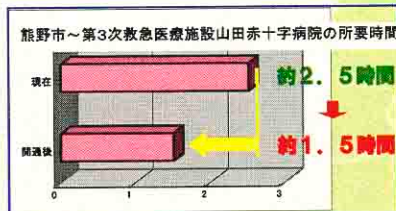
「生活を守る道路」で、安全・安心な暮らしの確保を！

災害時の孤立化防止

異常気象時通行規制区間の代替路線の確保。

医療支援

緊急医療施設へのアクセス時間を短縮。



交通安全対策

渋滞を回避する交通が生活道路に流入することを防ぐ。

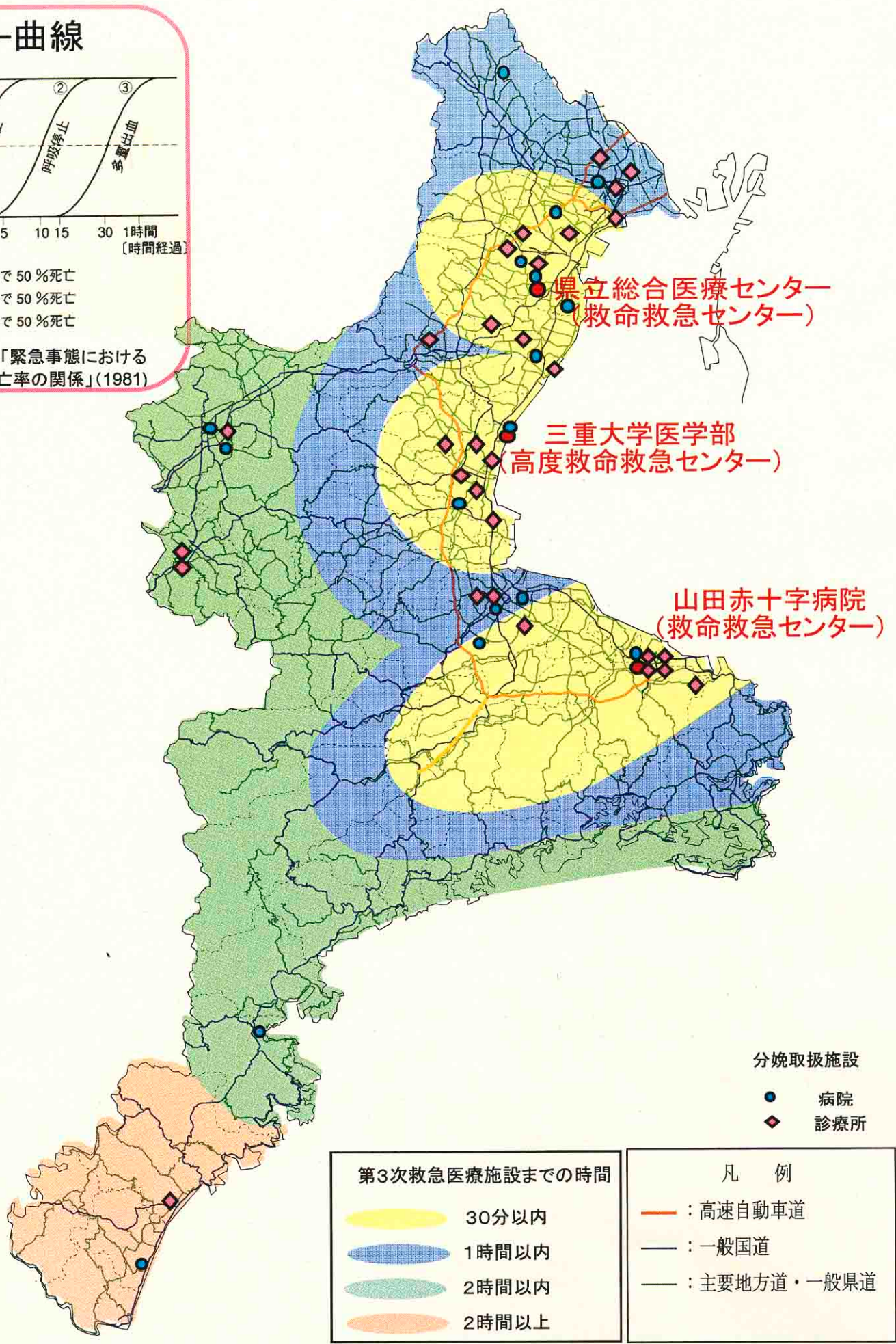
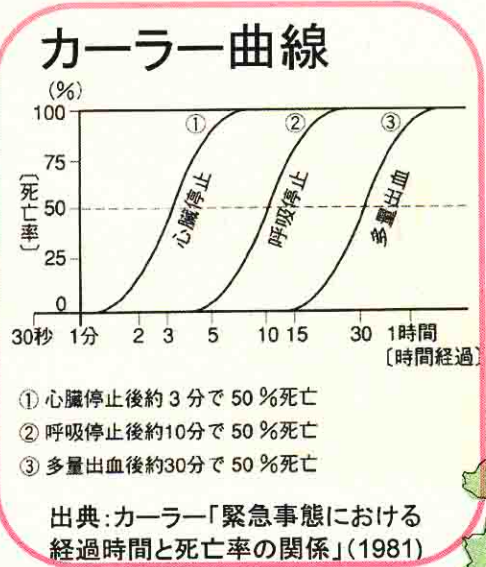
生活道路に通過交通が流入して危険



バイパスの整備により生活道路への流入を防ぐ



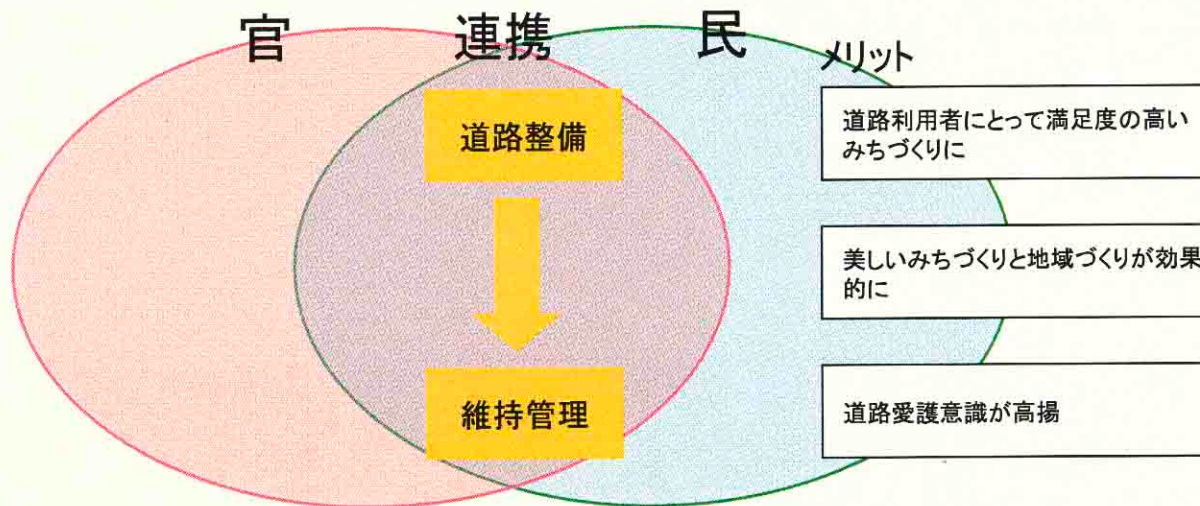
第3次救急医療施設までの移動時間



3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

■住民参画のみちづくり ～新しい時代の公～

○道路整備から維持管理までの住民参画



住民参画のみちづくり



(ワークショップによるルートの検討)

日本風景街道の取り組み



(地元活動団体による国道沿いの花の維持管理)

■道路財源の確保

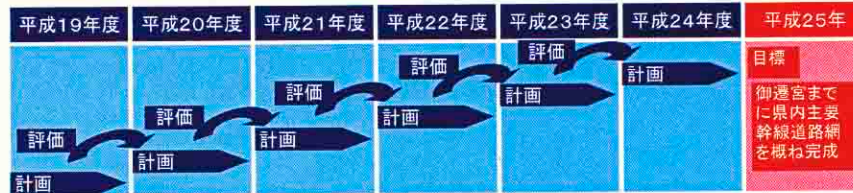
- ・これらの政策や取り組みを実現するためには、道路財源の確保が必要
- ・国の道路歳出を上回る道路特定財源については一般財源化することなく地方に配分することが必要
- ・地方道路交付金及び地方特定道路整備事業制度の継続並びに予算の拡充が必要

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すること

■事業の整備目標を定め、タイムスケジュールを立てた整備

○より効果的・効率的かつ透明性の高い道路行政を推進するため、目標を設定し公表

平成25年御遷宮にむけた道路網の形成



「新道路整備戦略」 選択と集中による効率的な道路整備



■透明性の確保

○全国に先駆けて入札制度改革を実施

談合など悪いイメージ

入札制度改革

入札契約の適正化
県民の信頼を得る

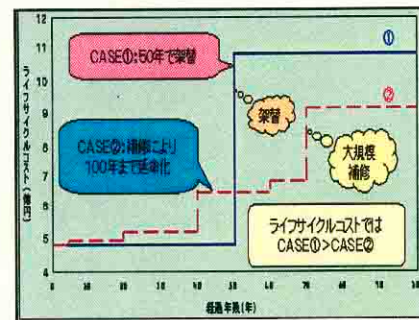
■既存ストックの有効活用・更新

○高度成長期に建設された構造物が今後急速に老朽化

適切な時期に維持・修繕・更新が必要



補修計画イメージ



○スマートICによる高速道路の有効活用

